

ハイブリッド
通信 vol.

36



DOJIN
R18
成人向け

…なくに？
純くんだったら
先生のこと
ジロジロ見て

…うふっ♪
このおっぱいが
気になるのね？

そうよね〜
だって
純くん…

にがっ

いっ
ちっ

先生の
おっぱい…
大好き
だもんね？

ぽんぽん







先生の胸ムチャクチャ見ていることある気がするのよ

純一くん自分で気が付かないかも

もし先生の勘違いならごめんね？

→聞いてない

へーなるほどですわー



先生ってほら胸が大きいから

純一くん男の子には

刺激が強いから

一生モノの性癖を植え付けかねない？



近くで見るととんでもない迫力だな

僕の頭よりずっと大きい



ようし!! 一か八か!!

だから純一くん



でもそれほら先生にもほら責任のがあるわけ

こういう場合はよくマンガとかだとお約束の

純一くんが授業に集中できるように

保健室に2人きりでこの状況

これってもしかしてこの展開は!?

つまりはそういうことですか先生!!



翌日夕方

結局昨日はモヤリながらシユリまくって結果本当に軽く風邪をひいた

それに何か気まずさもあって学校をズル休みしてしまったわけだが...



あゝあ何とかなんなかっただのかなあれ...



ヒホッ

ん？ 誰だろ



このパターンはあれっ？先生！なんでここに!?!

万が一ってことがあるからなく

...なんつってイヒヒヒヒ...

ええっ？ひよっとして!?!



も...もう全然治りました!

あれっ？純一くん！起きてて平気なの？

ポッポッ

もうほらピンピン!! : : じゃなくてピンピン!!

...つてあるんかい!!



は...いどちら様？

なんてうまい話があるわけ...

ガキヤツ





先生…
何を!?

えっと…
これを…
こうして…

なんなんだ
この服は…!!
薄くてよく伸びて
全身タイツみたい
張りに付いてる…!!

僕がゴージャスな
デカブラよりも
こつこつ薄手ビッチリ
シヤツが興奮するつて
知ってるんですか!?

ちよ…

ぐい

つか
何ですかその
あり得ない
乳袋は!!

ゴッ

ゴッ



純一くん…
実は今日…
来たのは…

…今日
こそは!!

先生!!

あ



袋つていうか
おっぱいの形
そのまんまじや
ないですか…!!

さすがに
これは…!!
やっぱり
そうのこと
…なんですか!?



マヅですか？
先生の方から？

言ってたよね？
触りたい…って

確かに
言いました
けど…



…はい!?

昨日の
続き…
しよっか？

ははっ
ははっ!!

純一くん!!



いいよ？
…触っても

それで
スッキリして
集中して
くれるなら…

マヅか
!!



おしい
聞いている？

…という事です。



あつ
でも
上から
服ねの



ほほ本当に…
いいんですか
先生!!



ズ...

実食の!!
先生の!!
超・爆・乳!!

うおおお...

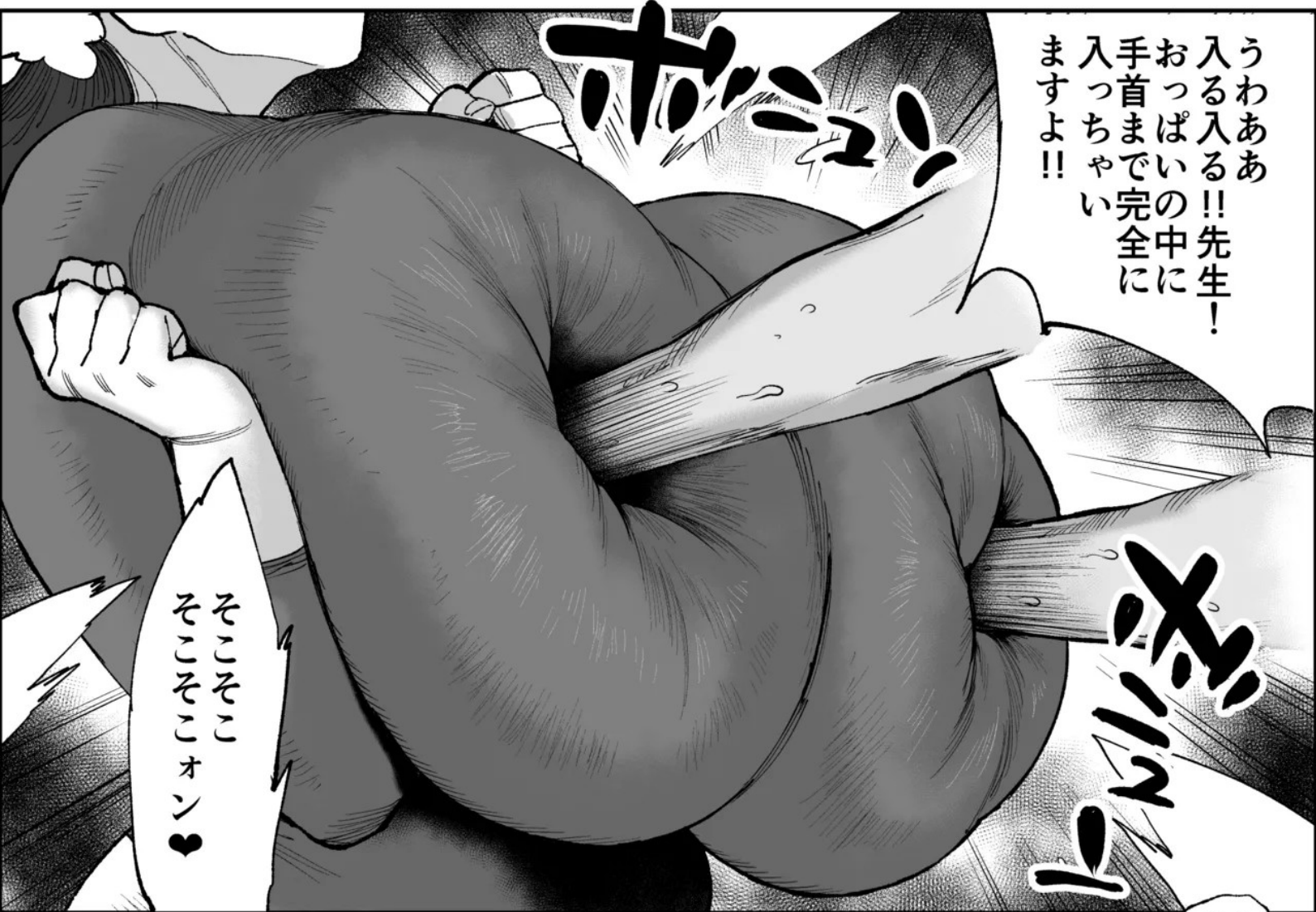
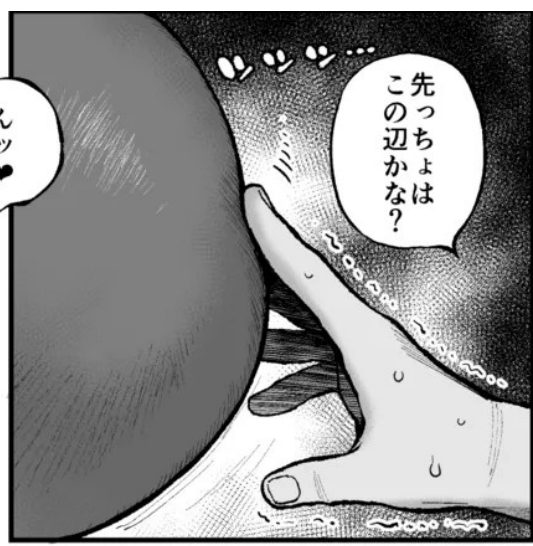


うおおお!!
14
うおおお!!

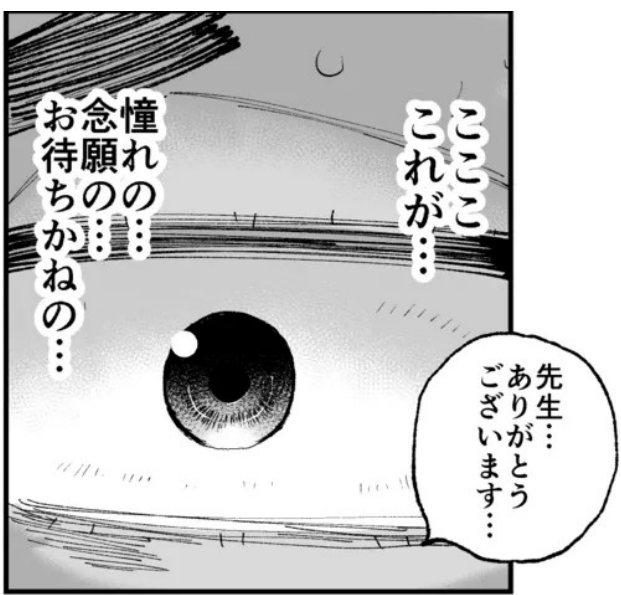
うわっ!!
うわうわ!!

すごッ!!
すごッ!!









うわあああ
なんだこれ!!
ヤバすぎて!!
頭がバグる!!

生乳
100%!!

先生の
ナマ...

触るに...

ハッ

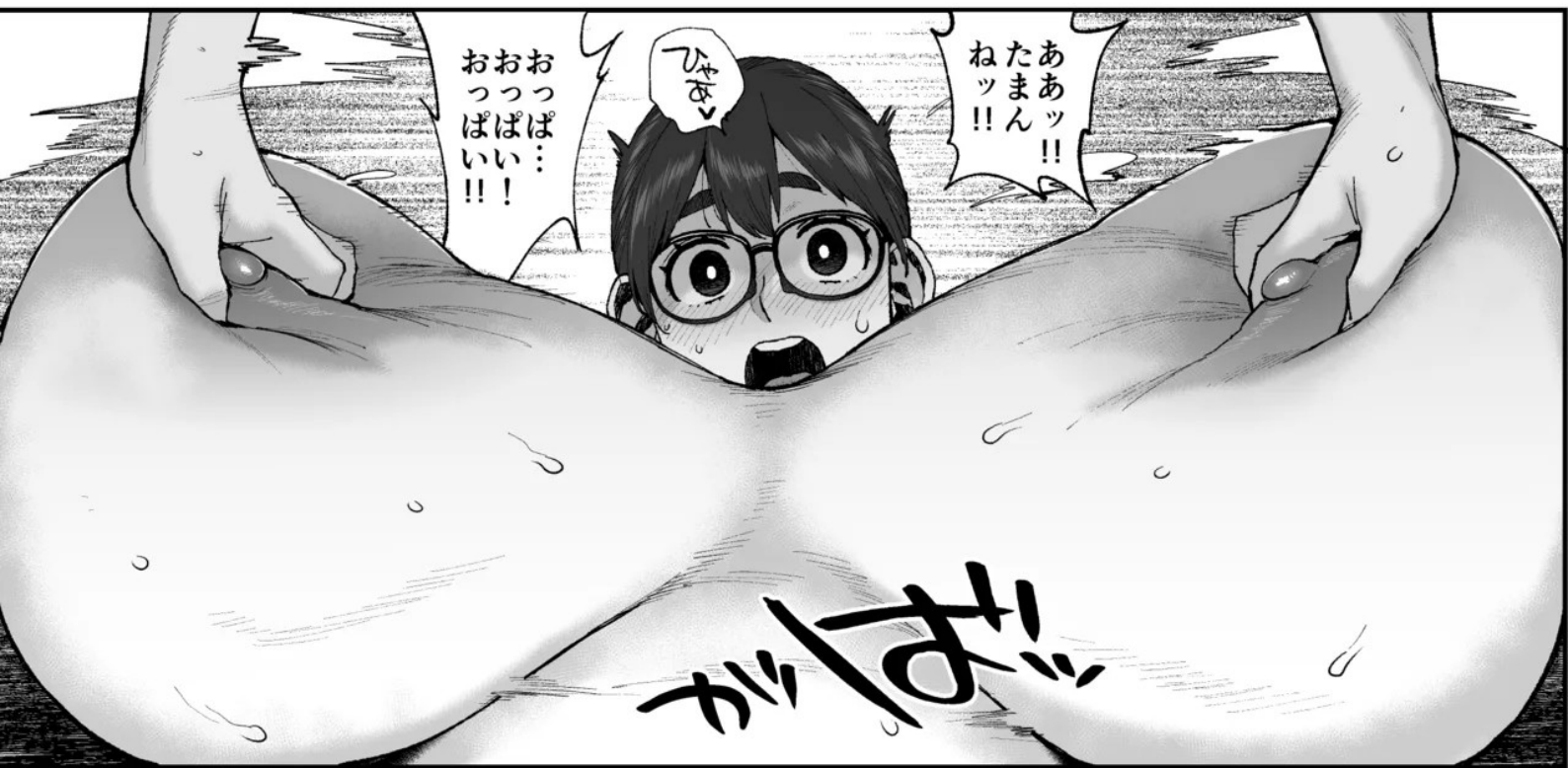
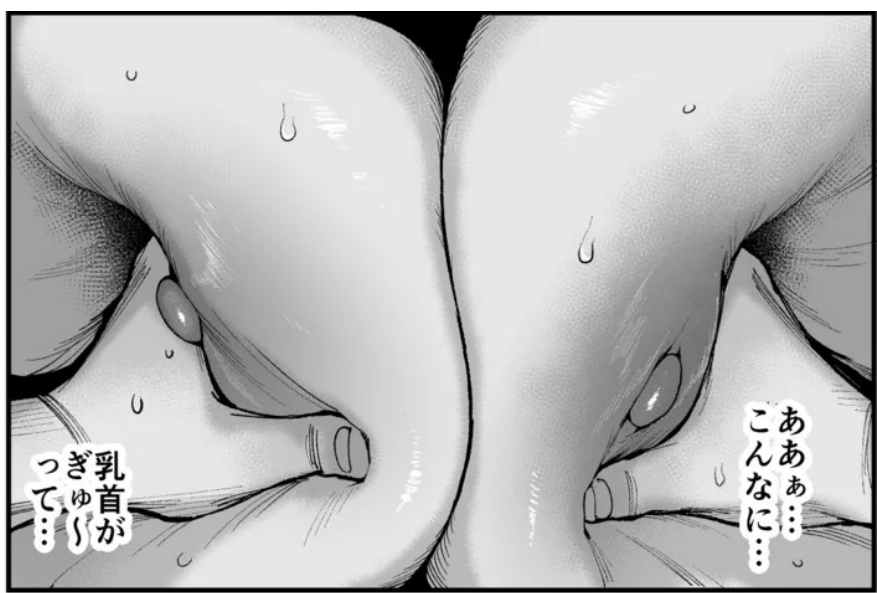
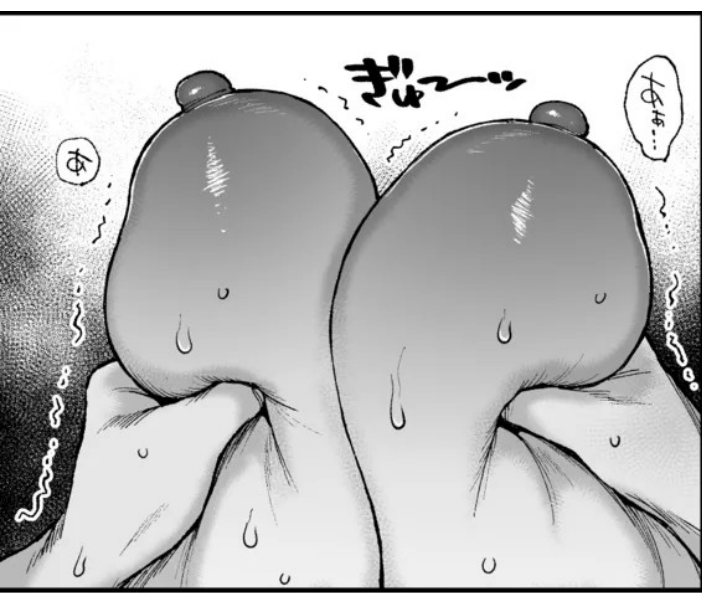
ほひひひ

ポヨポヨ...
あつたり...
こんな...

もたつぷり...
ちぷり...

おひひ

巨大な
お餅
みたい!!





ホニウウ

そして
後ろから!!

ウー

きゃっ♡

デッカすぎて
抱えきれない!!

腕ごと
埋まっていく
この圧倒的
量感：肉感的!!

中ぞちくびとまんぽ →

ああまた
腕まで
中に…

先生の
中に…!!

あ…
純…
く…
ん…

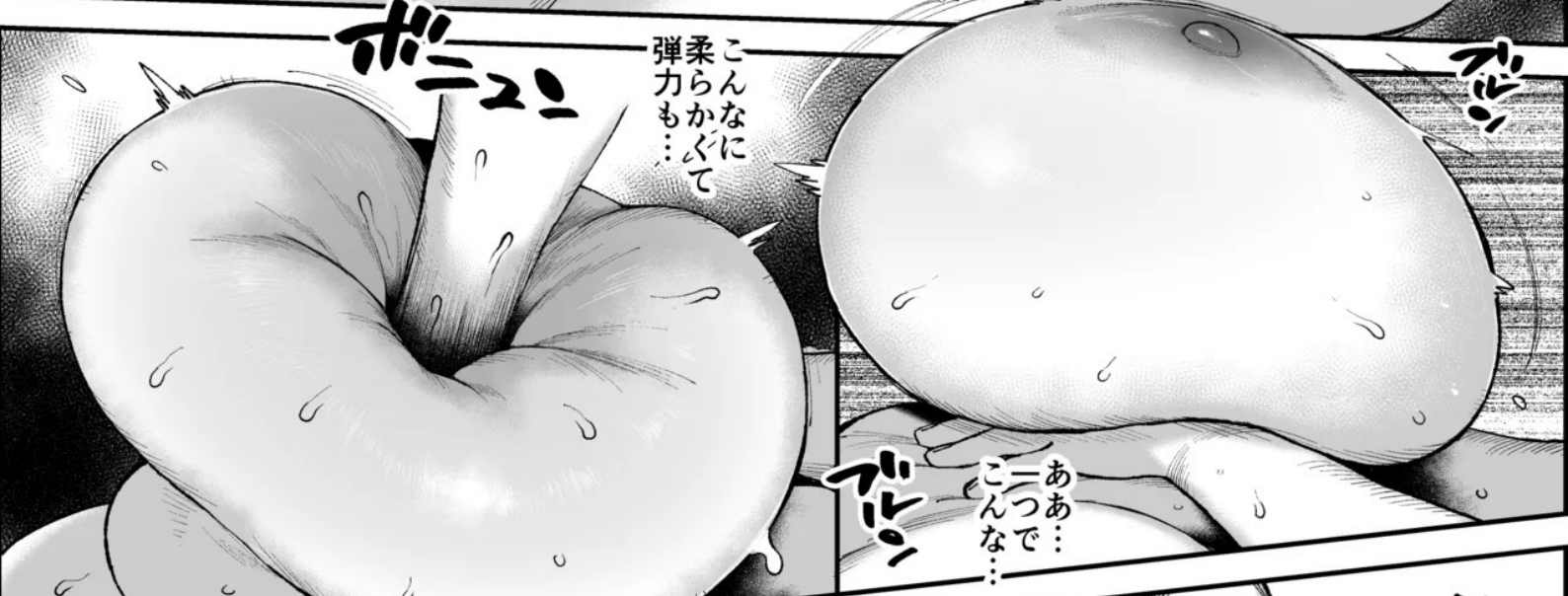
ああもうこれ
本当におっぱい
なんですかこれ!?

こねこねもみもみ
もう何が何やら
わけがわからない...

でも最ッ高!!
最高に超~
気持ちいい!!

おっぱいと手が
一体化しちゃってる
みたいだよお...!!

うわ
もう原型が...!!





分け入っても...
分け入っても...

こんなの一
生
楽しめる!!

あっ...
純一くん...

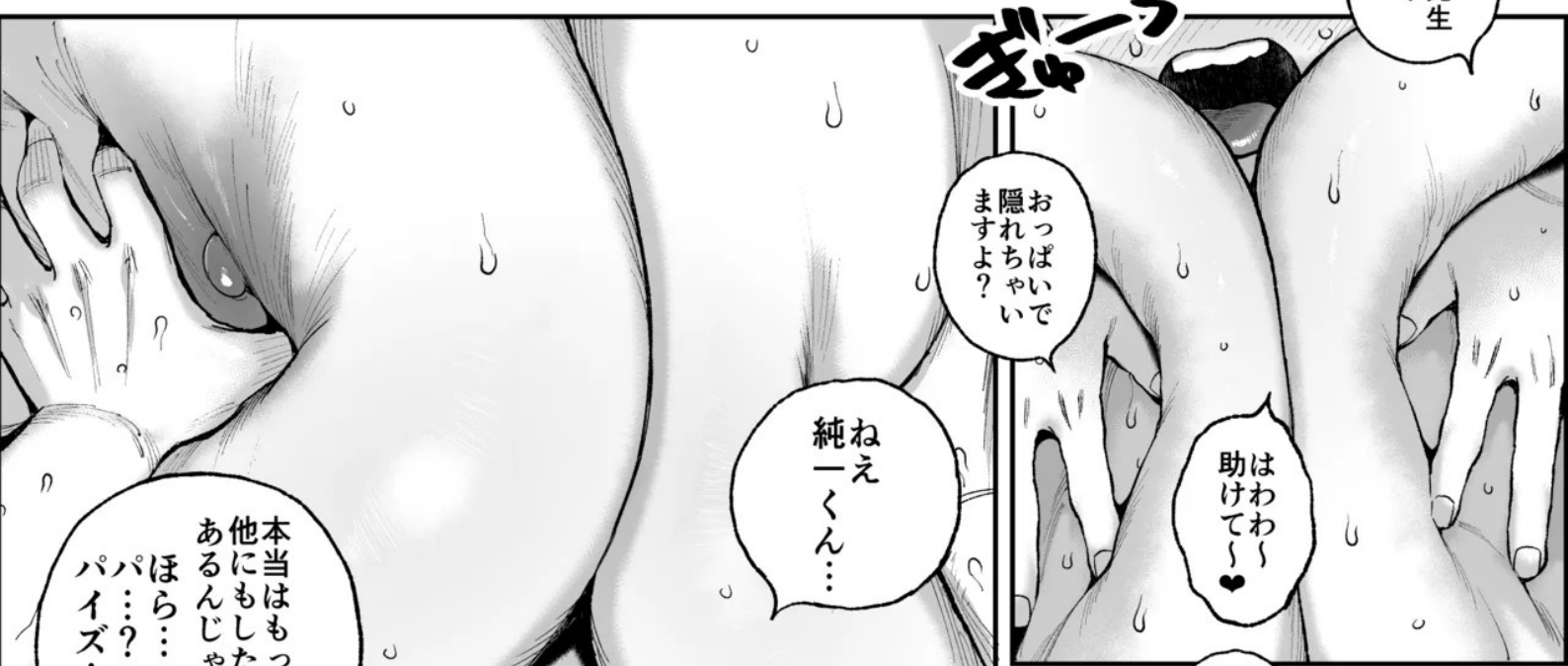
触るたびに...
違う形に...

うわあ...
どこまでも
おっぱい...

ローグライク
おっぱいだよお!!

ちよ...
そろそろ...

ほら先生
顔が...



ぎゅー

おっぱいで
隠れちゃい
ますよ?

はわわ
助けて♡

ねえ
純一くん...

本当はもっと
他にもしたいこと
あるんじゃない?
ほら...
パイプ...?
パイプ...?



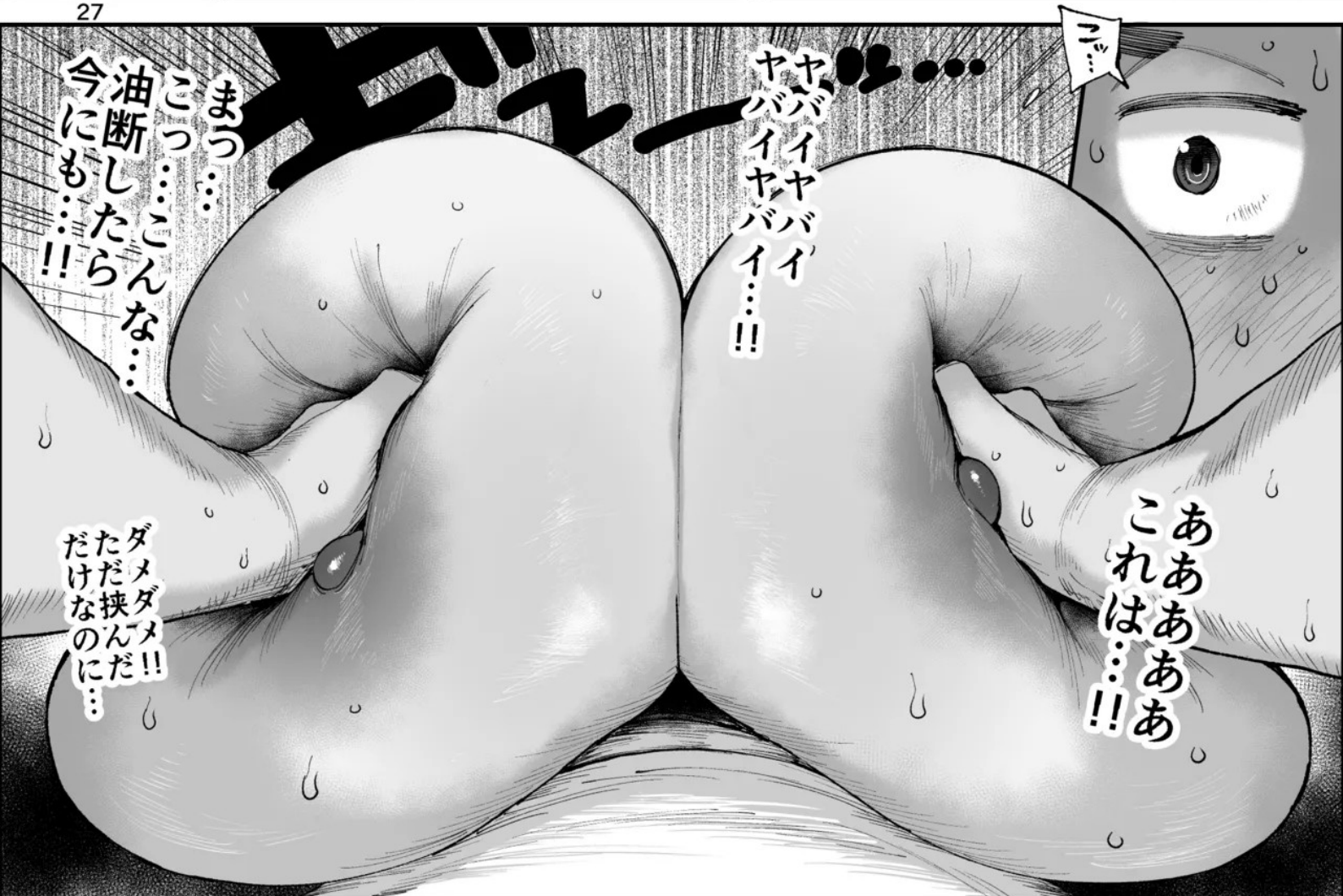
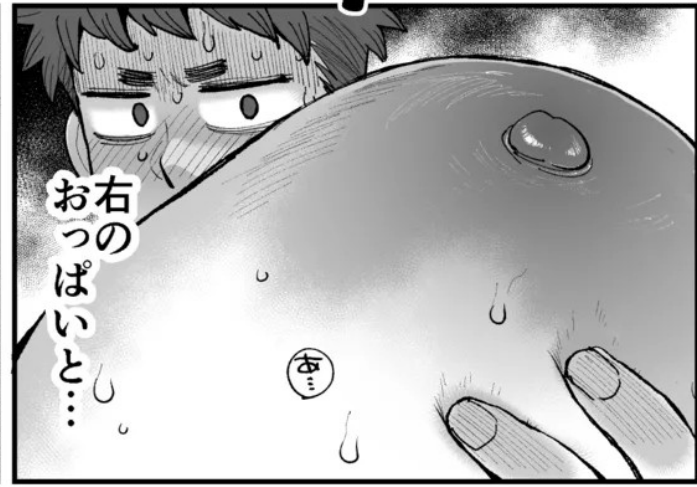
オイ♪
って

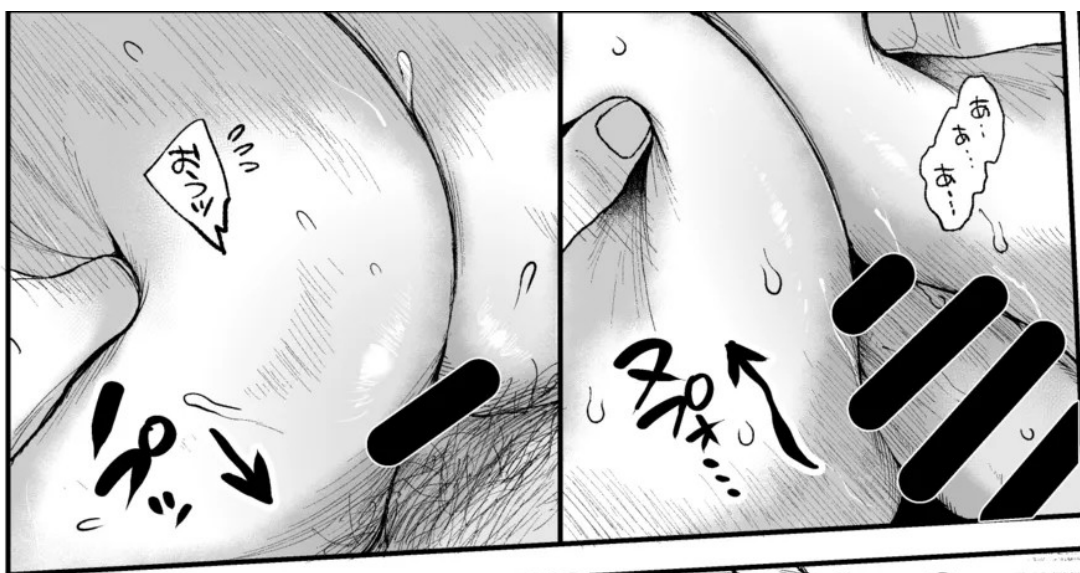
んもう...
イジワル...
しないで?

あっ...
すいません

ドキッ...







慎重に
やらないと
本当すぐに
イッちゃうよ
こんなの!!!
10ッ
0ッ
7ッ

摩擦が
どうこう以前に
それだけでもう...

おっぱいの
乳肉に包まれて...

すっ...
すごすぎる...!!
パイズリ気持ち
よすぎんだろ...!!

アッ
フッ



それに先生の顔を
見ながらやるのが
こんななに破壊力
あるなんて!!!

...ん?
どうしたの?
先生がやって
あげようか?

はいっ!!
...あっ!!
いえ!今日は...
今日は自分で...

あっ...マズったか!?!
でも今回は自分で!!
次回もあると信じて!!

このおっぱいを
僕が…!!

僕が好きな
放題にムチャクチャ
して…!!

ええい…
ままよ!!

こうして…
こうして…
このバカデカイ
乳肉を…!!

これが僕の
初パイズリ…
初体験…

おっぱい
セツクス!!



こんなに
もみくちゃに...



すごい...!!
おっぱいって
こんな形に
なっちゃうんだ...!!

こんなに
力いっぱい...



このおっぱいの間:
この穴を経験したら
もう...!!



マ●コが
おっぱいより
気持ちいいなんて
信じられない!!



そのまよ
おっばまの
中に!!!

あああ
ダメダメ
イクイク!!!

だああ
出る出る
出る出る!!

あああああ
イクイク!!!
イクイクイク
イクイクイク!!



ふふっ...
まだ...
出てる♡

全然
止まない♡

クワンクワン
クワンクワン
クワンクワン

クワンクワン
クワンクワン
クワンクワン

クワンクワン
クワンクワン
クワンクワン

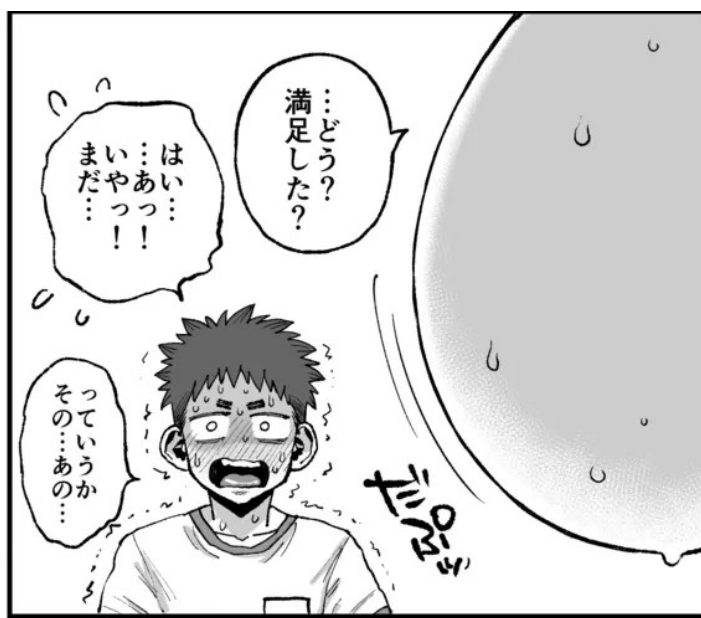
クワンクワン
クワンクワン
クワンクワン



私はまだ
かな

えっ!?

だってほら...
まだやって
ないことが...



...どう?
満足した?

はい...
あつ...
まだ...
まだ...!

つていうか...
その...あの...



そそそそうなんです!!
実は薄々気付いてた
と思いましたがまだ実は
おっぱいを舐めても
吸ってもないんです!!

本当は先生の
おっぱいを
めちやくちやに
舐めまわして
それから...

セックス
とかじゃ
ないのね

乳首はもちろん
おっぱいを食べる
みたいにくいっぱいに
頬張って...



わかったわ!!
じゃあ
つづきは「冬」で!!

水着? 本番?
詳細未定!!

...冬!?
冬って!
どういう...

メタア!!

つづく...かな?

あとがき

大変ご無沙汰しております、室永です。

さて、去年の冬コミに続きこちら会場限定の紙の本となりました。

今回はペン入れを進めるごとにどんどん先生のおっばいが大きくなっていくという、描いている自分でもこれはさすがに大丈夫かと不安になりながらの作業でした。

ただおっばいの描写はやっぱり楽しく、本編にもあるように冬にもちょこっとまた薄い本を出せればいいなと思ったりしています。

さてさて、前回のオール下書き本から当然完璧な状態での本…のように見えますが

実は微妙〜に「おや？」と思うところがあったりなかったりで申し訳ありません。

いろいろページやシーンをつぎはぎしているうちにつながりや進捗が怪しくなり、

とりあえず埋めてしまった箇所が多々あるのも事実、

なにより表紙がカラーでないのがその最たるところでして、

こちらの紙の本を手にとっていただいた方にあてたあとがきで大変申し訳ないのですが、もうちょっとだけ最終調整と、彩色をしまして後にデジタル版を登録したいと思います。

さてさてさて、今回の本は話がいつもどおり100万回見たようなテンプレエロマンガの

導入シーンがガッツリ入っていたわけですが、それはもともと全80~100pの話と

して作り始めたからだったりします。

今回はそのうちの2割くらい？のところなので、自分のスピードでこのまま最後まで

仕上げるのはとても無理とっており…そのあたりの詳しい話は夏コミ後、

落ち着いたらずーっと放置してしまっているファンサイト辺りを利用して

こっそり公開したいと思います。

ただ上でも書いたようにできれば冬コミでまたおっばい本を出したいし、

新規の話よりも続編の方がつくりやすいので、いわゆる「もうちょっとだけつづくんじゃ」

をやろうかな、

ちなみにつづきはもともとのあらすじだと「学校のプール編」です、、、ご期待！

2025.08.17

室永夏焼.

奥付
『ハイブリッド通信vol.36』
発行日 2025/08/17
発行 ハイブリッド事務室
HP <https://x.com/muronagachashu>
連絡先 jk110090-8427@tbp.t-com.ne.jp
著者 室永又焼
印刷所 しまや出版様

ハイブリッド
通信 vol.

36

